

不撓不屈



〒088-2313

Tel 015-485-2049

北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

Fax 015-485-2067

インタープリターズキャンプ

今年度もインタープリターズキャンプが7月18日(土)、19日(日)の2日間行われました。例年と違い、新型コロナ対策としてテントでの宿泊はできませんでしたが、講師の二杉寿志様をはじめ、たくさんの本校卒業生の協力で実施されました。2年次から15名、3年次から15名が参加し、自然体験教育をとおりしてインタープリター能力を高めました。



教育実習生お疲れさまでした

6月15日(月)～7月3日(金)の3週間、本校を2017年に卒業した倉内渚さんが教育実習を行いました。1年A組で担任業務を経験するとともに、理科教員を目指し、生物基礎などの教科指導にあたりました。高い指導力で生徒とも良好な関係を築くことができました。お疲れさまでした。



ゼミ活動

3年次の課題研究では、地域の特徴を活かしたゼミ活動が盛んに行われています。ここでは今年度活動しているゼミを紹介していきます。

文化理解ゼミ 標茶の活性化班

標茶音頭保存会の方に思いや歴史を聞き、今後は標茶音頭の振り付け動画を作成する予定です。DVDは、幼稚園や保育園、小学校などの公共施設に配布する予定です。標茶町がより良い町になるように全力を尽くしていきます。



文化理解ゼミ 創生班

標茶町をイベントなどを通して盛り上げたいと思い結成したゼミです。積極的に情報収集をしたり、自分たちの活動を発表したりしてもっと私たちの活動を知ってもらい、町民の方々と一緒に楽しく町おこしを行いたいです！



文化理解ゼミ 国際交流班

困難な状況にある国を支援するために、募金活動や物資集めをしています。募金・物資は「ワールドギフト」という団体を通じて発展途上国に送付します。また、日本文化や標茶町について紹介したPR動画を作成しています。



文化理解ゼミ 文学班

地域の読書量向上を目標に、近隣の図書館に協力をいただきながら活動しています。図書館の貸し出し数と人口の比較や読まれている本の傾向を調査し独自の小説を創作します。創作した作品は図書館に展示していただく予定です。



文化理解ゼミ スポーツ班

町民の運動意欲を高めるために、標茶町教育委員会と協力し、町内ウォークラリーマップを作成しています。新型コロナウイルスの影響もあり屋内で集まって運動できないことから、外でのウォーキングコースを考えました。



文化理解ゼミ 音楽班

高齢者の方と音楽のもつ力を使って交流したいと考え、現在やすらぎ園様にご協力いただき、ゼミのメンバーで考えた音楽療法のプログラムを手作りの楽器を使って実践していただいています。



文化理解ゼミ 広報班

標茶町の新しい魅力を発見し、それを町内外に発信します。今年度は、標茶町のふるさと納税の取り組みに着目し、行政の方や返礼品を提供している事業者へインタビューをし、高校生の視点で記事を作成・発信しています。



文化理解ゼミ アイヌ文化班

阿寒湖で栄えているアイヌ文化を、標茶でも広めたいと思い活動を始めました。阿寒湖出身のゼミ生がアイヌとして生きてきた自身の18年間の経験や知恵を最大限駆使して、アイヌ文化を発信していきます。



夏季休業中の活動

8月3日～7日のうち3日間 2年次インターンシップ

8月8日 全国高校生自然環境サミット(オンライン) 8月12日～14日 閉庁日

地域環境ゼミ ガイド班

自然再生の意義を広めるために、環境整備やドローンの活用を中心に活動しています。環境整備ではガイドルートの修復、ドローンでは写真や動画の撮影を行っています。さらに、8月には軍馬山での「自然満喫ツアー」を実施しようと考えていますので、地域の皆さんも参加していただければと思います。



地域環境ゼミ 森林班

高校の敷地内にある倒木を再利用することを目標に、「フローラルウォーター」や「ウッドチップ」、「コースター」の作成を行っています。ガイド班と連携し、標茶高校の湿原までの道にウッドチップをまいて歩きやすくするなど実用化に向けて取り組んでいます。



地域環境ゼミ 外来種班

外来種=悪者が一般的になっていますが、外来種も命を持っているということを知ってもらうために外来種の写真を集めたムービーの作成や、双子池内で外来種が生態系に与えている影響の調査をしています。「外来種は害来種ではない」という言葉を掲げて活動しています。



夏季休業明け登校日

8月17日(月)

1・2h 大掃除・全校集会・LHR

3h以降 通常授業

--	--

第3号

北海道標茶高等学校(学校通信)

令和2年7月28日